

特定非営利活動法人日本障害者スポーツ射撃連盟 2020 年度定時総会議事録

日 時 2020年8月28日 (金) 書面評決
評決回答者 霜禮次郎、刈谷洋一、長谷川勝壽、土橋隆一、羽田順一、田中辰美、
田口亜希、浜村敏弘、渡邊裕介、瀬賀康昭(以上正会員10名)
回答なし 深谷雅子(以上正会員1名)

議 事

定款第27条により総会開催の定足数は社員総数の3分の2以上であり、正会員総数の11名のうち10名から書面評決の提出があり、本総会は定足数を充足した。

定款26条にもとづき、田中理事を議長に選出した。議長から、議事録署名人を長谷川勝壽理事、浜村敏弘理事とすることが提案され、異議なく承認された。

第1号議案 2019年度事業報告承認の件

正会員に議事資料が送付され、書面評決を行った。事業報告(案)の障害者のスポーツ射撃団体の育成及び公認審判員の養成に記載されているシドニー世界選手権派遣の事業名に修正すべきとの意見が田口理事からあり、講習会を研修に修正した。

賛成多数(賛成書面評決者10名、無投票1名)で、承認された。

第2号議案 2019年度決算承認の件

正会員に議事資料が送付され、書面評決を行った。

決算書(案)の「I 経常収益」の「2. 受取会費」について、活動計算書には、「正会員年会費7,000円」、「一般会員年会費15,000円」、「パラクレー部会年会費30,000円」と記載されているが、実際の2019年度の会員登録数は、一般会員:109名(321,000円)、正会員11名(55,000円)、新規入会者:10名(10,000円)、マスターズ登録者:18名(9,000円の手数料収入)であることについて、田口理事から質問があった。これに対し、2018年度中に受け取った年会費が2018年度決算において前受金ではなく会費収入として計上されているためであること、合わせて、日ラ年会費およびマスターズ年会費も活動計算書に計上されていないのはこれらが預り金として処理されているためであることが事務局から説明された。

同じく決算書(案)の大会支援金が30,000円になっているが、例年50,000円ではないかと田口理事から質問があった。決算書の大会支援金30,000円は全日本パラクレー選手権の支援金であること、全日本選手権(ライフル)の大会支援金は、決算書には計上されているが勘定科目が雑費として計上され、大会支援金の項目に金額が上がっていない旨が事務局から説明された。

お金の動きの実態を決算書によりわかりやすく示せるように、シェアードサービスと相談して改善していく旨が事務局から説明された。

賛成多数(賛成書面評決者9名、棄権1名、無投票1名)で、承認された。

第3号議案 正会員の承認の件

岡田和也氏(アスリート委員会代表)の正会員就任について、正会員に議事資料が送付され、書面評

決を行った。賛成多数（賛成書面評決者10名、無投票1名）で、承認された。

第4号議案 理事の退任および理事・監事の重任の承認の件

正会員に議事資料が送付され、書面評決を行った。土橋隆一理事から退任届の提出があり、賛成多数（賛成書面評決者10名、無投票1名）で、承認された。

その他の理事・監事の重任について、賛成多数（賛成書面評決者10名、無投票1名）で、承認された。

第5号議案 2020年度事業計画案承認の件

正会員に議事資料が送付され、書面評決を行った。賛成多数（賛成書面評決者10名、無投票1名）で、承認された。

第6号議案 2020年度事業予算案承認の件

正会員に議事資料が送付され、書面評決を行った。賛成多数（賛成書面評決者10名、無投票1名）で、承認された。

2020年11月20日

特定非営利活動法人日本障害者スポーツ射撃連盟

議長

田中辰美



議事録署名人

長谷川勝寿



議事録署名人

沢村敏弘

